



発行 城陽市 編集 子育て支援課

お問い合わせは 子育て支援課 (〒610-0195 城陽市寺田東ノ口16番地、17番地 ☎56-4036 FAX56-3999)へ



完成した地域子育て支援センター

近年、少子化や核家族化の進行により、子どもと家庭を取り巻く環境は大きく変化しています。こうした状況の中で、子育てに関する悩みや不安を持つご家庭が多くなってきて

地域子育て支援センター

います。そこで、平成13年1月に鴻の巣保育園2階に地域子育て支援センターを開設し、これまで子育て支援事業に取り組んできました。今回、子育て支援に関する施策を総合的に推進するとともに、地域や多世代の交流に寄与することを目的として、子育て支援機能

旧深谷幼稚園跡地で整備を進めてきた子育て・多世代交流施設である城陽市地域子育て支援センター。12月1日に竣工式を迎え、2日からオープンします。今回は、新施設の概要や期待の声を紹介します。

ようこそ 地域子育て支援センター ひなたぼっこ

12月2日 オープン!

と多世代交流機能をあわせ持った新施設に生まれ変わりました。

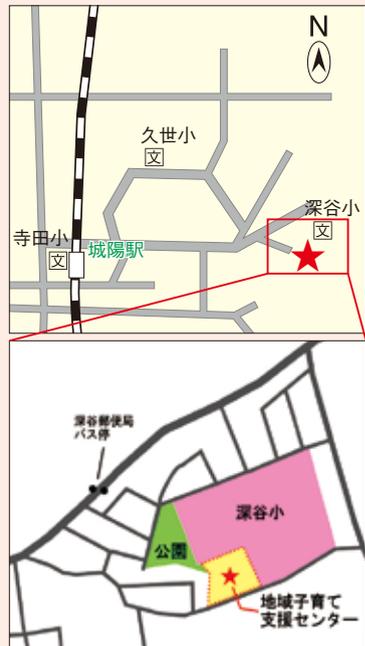
新しい施設の内容

施設には、プレイルーム、0歳児交流室などの子育て利用部分と、多目的ホール、会議室、調理室の貸室利用部分があります。両者を結びつければ、交流サロンとして多世代交流の場となります。また、敷地内には芝生の交流広場も設けています。明るいプレイルームには大型遊具をはじめ、年齢に合わせたおもちゃをご用意し、子どもたちが自由に遊べる空間をつくっています。また、静かな環境で絵本を読むことができる図書室もあります。そして、0歳児のお子さんと保護者がくつろげる部屋や、ゆっくり個別の相談ができる相談室もできました。多目的ホールなどの貸室は、どなたでもさまざまな事業にご活用いただけます。支援センターの事業にご協力いただける団体などには、使用料が無料になるなどの団体登録制度も設けています。

施設概要

- 場所：寺田深谷16番地
○敷地面積：1,992.16平方メートル
○施設構造：木造平屋建て(一部2階建て) 延べ床面積588.96平方メートル
○プレイルーム、図書室スペース、食事スペース、相談室、0歳児交流室・授乳室、交流サロン兼ロビー、多目的ホール、会議室2室、調理室、専用庭、交流広場、駐車場(10台)、駐輪場

アクセスMAP



○駐車場に限りがありますので、なるべく最寄りの交通機関をご利用ください(城陽さんさんバス 深谷郵便局バス停から徒歩約3分)。

施設への期待

子育てサークルいっぽいっぽ 鱒坂智子さん



午前中から夕方にかけて一日中親子で過ごせる施設は、子育て世代の人たちにとって待ちに待った場所ではないでしょうか。子どもが小さい時にしかできないことを親子で一緒に体験できそうですね。

愛称は ひなたぼっこ

子育て世代の親子がゆつくり有意義に過ごせる空間(スペース)になることを期待しています。

新施設は、広く市民のみなさんに親しまれる施設となるように愛称を公募し、施設のコンセプト(子育て支援・多世代交流)や城陽のイメージから、太陽の柔らかな暖かいイメージが連想される「ひなたぼっこ」に決定しました。



今後は、これまでのあそびのひろばなどへの訪問事業を継続するとともに、新たな拠点施設を活用した子育て支援事業の充実に努めてまいります。

地域子育て支援センター館長 林 雅子



緑輝く深谷の地に、子ども同士、親同士、世代を超えた交流の場として、子育て支援の拠点が誕生しました。

子どもはさまざまなおもちゃで楽しく遊べ、保護者はゆっくり過ごしていただけます。いつでも自由に来館でき、子育てについて些細なことでも気軽に相談していただけます。お腹がすいても大丈夫!お洒落な食事スペースもあり、お弁当を食べて、午後からも遊んでいただけます。

「子育て中のみなさん!ぜひ、ほっと一息つきにお越しください。」地域子育て支援センターは、これからも子ども同士、親同士、地域のみなさんと子育て家庭をつなぐ「架け橋」となるよう、がんばります。

開館日時などのお知らせ

お問い合わせ☎(55)9260

- プレイルームなどの子育て利用、子育て相談
▶開館日 火~土曜日(日・月曜日、祝日および年末年始は休み) ▶開館時間 9:00~16:00 ▶対象 市内在住の未就学児とその保護者、妊娠中の人
○会議室などの貸室利用
▶開館日 火~日曜日(月曜日および年末年始は休み) ▶開館時間 9:00~21:00 ▶対象 全市民 ※利用には申し込みと使用料が必要です ※16:00以降や祝日の利用は利用日の3日前(休館日除く)までに申し込んでください

地域子育て支援センター事業 劇場公演

お知らせ

ちいさい アリババと40人の盗賊

人形劇団ホホ



公演日：平成28年1月9日(土)

場 所：文化パーク城陽 フラムホール

(開場)13:00 (開演)13:30

(終演)14:30

対象者：市内在住の乳幼児と保護者

入 場：無料(整理券が必要です)

お問い合わせ：城陽市役所子育て支援課

(☎56-4036)

あらすじ

貧乏なアリババは、国中を騒がせている盗賊団の秘密のアジトと、それを解く鍵を知ります。

「ひらけ! ゴマ」

の呪文とともに、

岩山の扉が開いて、大きな洞窟があらわれます。洞窟の中には金銀財宝がいっぱい。コッソリ持ち帰った金貨のことを兄カシムに話すと、カシムは洞窟に出かけ、盗賊に見つかり……。アリババも追いかけてられますが、かしこいモルギア十の機転によって、難をのがれます。庶民の知恵が勝った、痛快でハラハラどきどきするお話です。



■入場整理券の配布■

12月4日(金)配布開始!!

- ◎配布場所は、各コミセン、文化パーク城陽、ぱれっとJOYO、地域子育て支援センター、子育て支援課です
- ◎整理券は、1人1枚必要です。無くなり次第配布を終了します。お早めにお越しください

■ご来場の際の注意■

- ◎入場の際、整理券を係員にお渡しください



市では、「子どもと大人が感動とよろこびを共有できるまちづくり」を基本理念に、「城陽市子ども・子育て支援事業計画」を策定しています。

この計画を総合的に推進するためにさまざまな事業に取り組み、全ての子どもの健やかな成長を実現することを目標としています。

今回、子育て支援事業のひとつとして、劇場公演を実施します。ぜひご鑑賞ください。